



# てんかんについて

## てんかんとは

突然に起きるけいれん、意識障害などの症状が繰り返し起きる慢性の脳の病気で、てんかんの多くは小児期に発病します。てんかん発作は、ほぼ決まった形の症状を繰り返して起こすという特徴を示し、いくつかの発作型をあわせもつこともあります。脳波検査を行うと異常部分の判定ができます。

## てんかんの治療

■「てんかん」であることを正しく理解し、認めることと、医師との信頼関係を作ることが最も大切です。

①薬物療法：抗てんかん薬による治療がてんかん治療の中心です。抗てんかん薬の飲み方、副作用などについては、かかりつけの医師にきちんと聞くようにしましょう。

②脳外科的治療：特殊なてんかんにのみ行われます。

③その他：ホルモン療法、食事療法などがありますが、特殊なてんかんに対してのみの治療法です。

### ■発作経過表

発作の記録は治療に大切です。  
発作経過表に記録しましょう。

発作記録表

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
時	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
午	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
前	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
後	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
発作回数	2	2	3	1								

- 服薬時間
- ◎ 短い強直発作
- × 脱力発作
- ▨ 睡眠



# てんかん発作が起きたら

## まずは安静に寝かせる

- ◆仰向けで寝かせ、首を横にむけて下さい。  
(口から吐いた物が出やすいように)
- ◆寝かせた場所の周囲の物をどけて下さい。  
(けいれんが起きた時にけがをしないように)
- ◆発作をおこしている最中は眼を離さないで下さい。  
(意識や呼吸状態、時間、どのようなけいれんかなどをよく見ておいてください)

初めての発作や、今までにない発作の場合、気が動転し適切な行動が困難なこともあります。そのような時は、できるだけ多くの方々にも協力してもらえようように人を呼ぶことも大切です。

## 病院を受診する時、救急車を呼ぶ時

次の点を正しく説明して下さい。

### 1) てんかん発作の状況

- ・意識の有無、けいれんした身体の部位、発作の時間、呼吸の状態など

### 2) 既往歴

- ・てんかん発作の原因となる疾患の病名、受診歴(受診科)、内服薬(抗てんかん薬を含めて)てんかん発作の既往・最終発作とその様子

けいれんが長く続くと、その為に脳に必要な酸素や栄養分が十分行き渡らなくなり、脳に対して影響が出る可能性があります。特に顔色が悪くなったり(チアノーゼ)、呼吸が不規則な発作が長時間続く時は救急病院への搬送も必要です。

～ご不明な点がございましたら、担当医まで御相談下さい。～